

キャロッピーデー

3月《ミニトマト》

毎月1回、菊陽町
でとれる食べ物を
「キャロッピーデー」
として紹介します。



菊陽中部小校区の梅田國雄さんのビニールハウスにおじゃましました。
見せていただいたのは「アイコ」というトマトで、少し長めの卵形が特徴です。
10月の12日に種まきをして、11月半ばに畑に植え直します。花が咲いてから実が熟すまで寒い時期は2ヶ月、暖かい時期1ヶ月かかるそうです。暖かさを保つためにハウスは3重にしてあり、中の気温は30度もありました。実が赤くなって食べ頃になったら、すべて手でちぎって収穫をします。ひとつひとつ手作業で行うミニトマトの収穫が、ミニトマトを育てる上で一番大変な作業なんだそうです。



とっても長いビ
ニールハウス。な
んと100メー
トルもあるんだ
って！



黄色いお花が咲いて、緑
の実ができます。真っ赤
になったら食べ頃だよ！



Q クイズ Q わかるかな？

熟した甘いトマトを、水をはった水槽に入れ
るとどうなるでしょう？

① 浮く ② しずむ

答えは、来月号でお知らせします。



☆ 2月クイズの答え ☆

< ②が大根の花 >

大根はアブラナ科の植物
で、菜の花に似た形の白い
花が咲きます。